



2025 年 6 月 27 日
苫小牧埠頭株式会社

「北海道ハズマツ・ゲートウェイ」プロジェクト始動のお知らせ
～第一期エリアに定温危険物倉庫竣工～

苫小牧埠頭株式会社（本社：北海道苫小牧市、代表取締役社長 海津 尚夫、以下「当社」。）は、「北海道ハズマツ*・ゲートウェイ」プロジェクトの第一期エリアに建設中の定温危険物倉庫を竣工し 2025 年 7 月より営業開始することといたしました。

*ハズマツとは、HAZardous MATerials（危険物）の略語（HAZMAT）です。

北海道で開発・製造が行われる世界最先端のロジック半導体の化学品原材料は、各種規制において危険物として専門的管理が求められるとともに、道外から苫小牧港を経由して輸送・保管されることとなります。また、北海道の「海」「空」を代表し近接する港である苫小牧港と新千歳空港（いわゆる「ダブルポート」）の周辺では企業立地が加速しつつあり、半導体関連産業の集積も期待されています。

このような状況下、危険物を集中・専門的に取り扱う倉庫需要への対応が求められているものと考えており、当社は、こうした需要に対応すべく、苫小牧港西港晴海地区に、今般竣工した倉庫を含む危険物の物流拠点を整備する「北海道ハズマツ・ゲートウェイ」プロジェクトを展開することとしています。

第 1 期エリアは建物 4 棟の危険物倉庫群から構成され、当社が所有・施設管理、日本通運株式会社が利用を行うこととしています。

なお、危険物倉庫の第 2 棟目である多温度帯危険物倉庫の営業開始は 2025 年 8 月、高圧ガス倉庫 2 棟は 2025 年 12 月を予定しております。

当社は、2022 年 11 月に策定した「TOMAF2025 2022～2025 年度中期経営計画」の事業戦略において、領域を広げる分野のひとつとして危険物の取扱い強化を掲げているところです。当社は、第 1 期エリアにおける取組みの確実な遂行を図るとともに、今後、危険物を安全に取り扱う実績・ノウハウを積み重ね、規模・用途の更なる拡張を通じ、北海道の産業活性化、物流高度化への貢献を目指してまいります。

以上

【完成予想図】



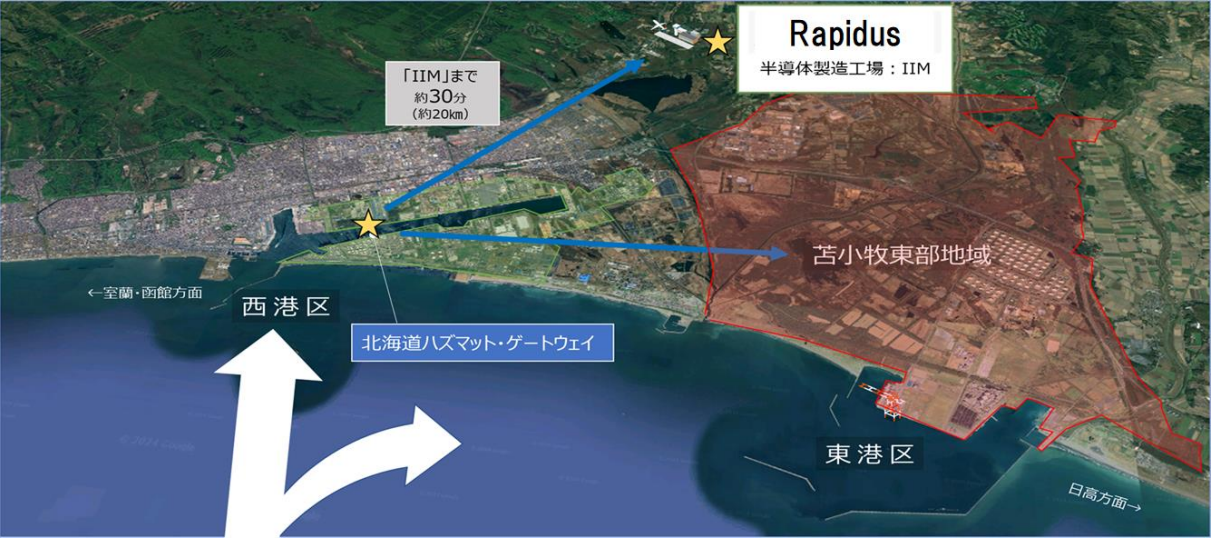
【北海道ハズマツ・ゲートウェイ第1期エリア倉庫の概要】

○敷地面積：16,320 m²

	定温危険物倉庫	多温度帯危険物倉庫	高圧ガスA棟危険物倉庫	高圧ガスB棟危険物倉庫
保管貨物	消防法第 4 類物品		可燃性・支燃性ガス	毒性・特殊高圧ガス
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）		鉄骨造	
設備	粉末消火設備	CO2消防設備	粉末消火設備	
安全対策	防爆仕様（倉庫内防爆カメラ常設・倉庫内防爆リフト配備） 72時間対応非常電源設備常設 監視カメラ・24時間常駐警備			
	—		各種ガス検知警報機・酸素漏洩検知警報機・ 酸欠防止用検知警報機・酸素濃度計	
			—	毒性ガス除外装置 (無毒化の上、屋外放出)

（注）事業費につきましては非公表とさせていただきます

【位置図】



主要航路（西港）				主要航路（東港）※外航航路を除く			
運航会社名	運航先	便数	航路運航船舶名	運航会社名	運航先	便数	航路運航船舶名
日本通運株式会社	東京	週4便	ひまわり7・ひまわり8・ひまわり9	鈴与海運株式会社	横浜他	週1便	すざく・こはく・駿河丸他
オーシャントランス株式会社	東京	週6便	海王丸・天王丸・神王丸（栗林商船運航）	株式会社 横浜コンテナライン	横浜他	週1便	公龍丸
栗林商船株式会社	東京他	週8便	神栄丸・神泉丸・神王丸他	井本商運株式会社	横浜	週1便	かこ
近海郵船株式会社	常陸那珂	週12便	まりも・ましゅう				
川崎近海汽船株式会社			ほっかいどう丸・北王丸				
近海郵船株式会社	敦賀	週6便	ほくと・つるが・ひだか				

【本件に関するお問い合わせ先】 総務部 TEL0144-33-6161